

總領 西 祭

総領地域をあげての「夏祭り」、
今年は納涼神楽のタベを開催します。
地域の皆さんによる色々な出店もあります。
美味しいものをいっぱい食べながら、
神楽を心ゆくまでお楽しみいただけます。
ご家族、ご近所お誘い合わせてお越しください！

日時

7/16 土

【開場】14:30 【開演】15:00

入場無料

場所

里山総領体育館

(所在地:庄原市総領町下領家61番地)

神 演
公 樂

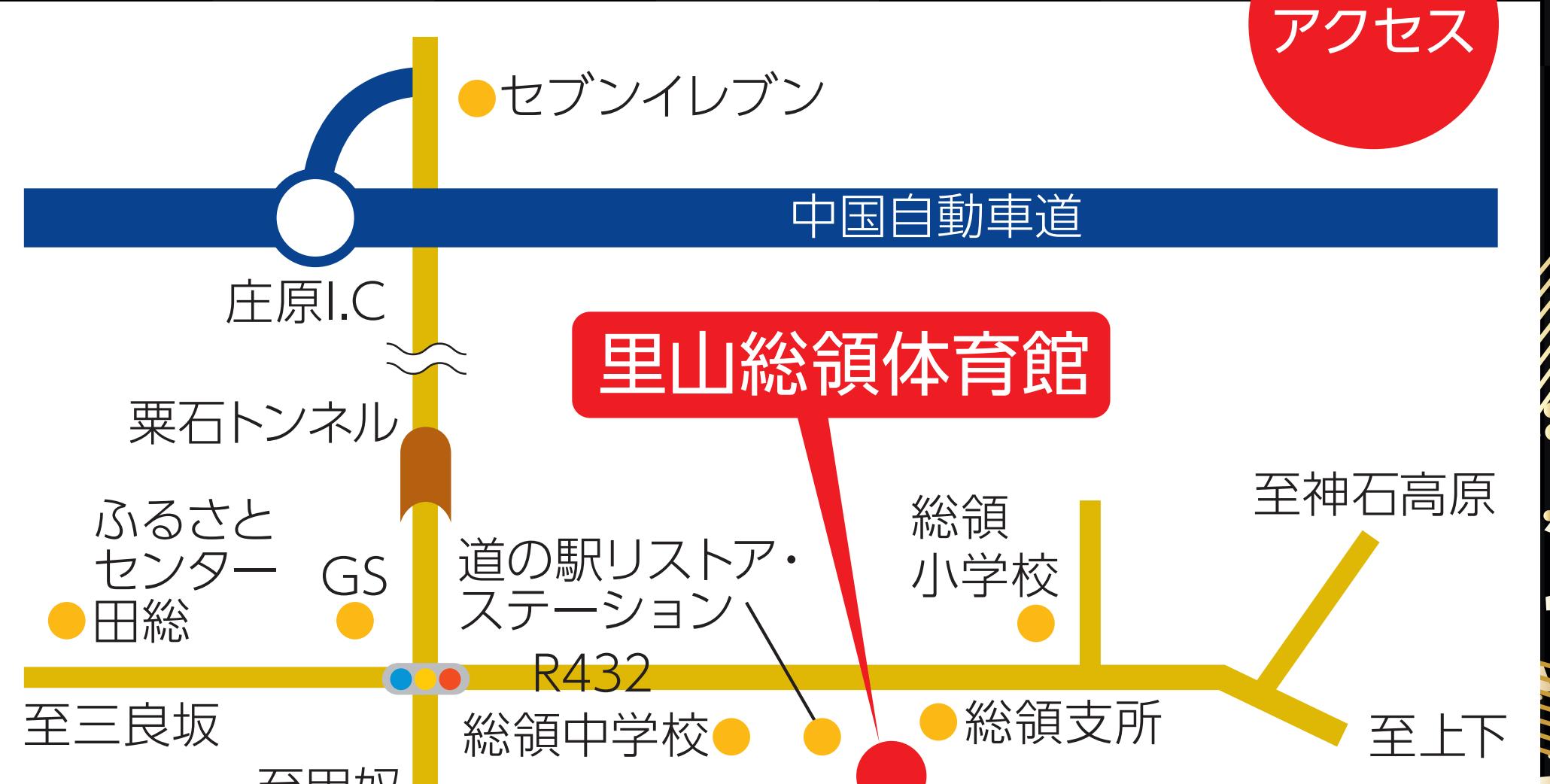
撮影した神楽を動画配信サイトで配信することを禁止します。

主 催 里山を楽しむ町イベント実行委員会

共 催 庄原市

お問合せ 事務局:庄原市総領自治振興センター TEL:0824-88-3067

出演 横谷神楽団
(三次市布野町)



駐車場は会場周辺「里山総領体育館周辺・総領保健福祉センター前・市役所総領支所周辺・JA庄原総領支店」の駐車場をご利用ください。

よこたにかぐらだん 横谷神楽団



プロフィール

今から40年前の昭和57年7月に地域の神楽愛好者が地元行事に神楽発表したことをきっかけに横谷神楽クラブが生まれました。その後『横谷に育つ子や孫が誇れる神楽団をめざして』20名の団員で活動をはじめました。現在、お祭りをはじめ各種イベントなど年間40回の公演を数えるようになりました。また、平成2年から横谷子ども神楽クラブも生まれ、後継者指導もすすめています。広島県内では若い神楽団ですが、神楽ができることに感謝し、初心を忘れることなく横谷神楽団らしい歴史を築き上げてまいります。

演目あらすじ

●土蜘蛛

今の奈良県・大和の国。
初代神武天皇が拓かれたという大和盆地を一望する一際(ひときわ)高い葛城山があります。
この葛城山は、大和朝廷が生まれる時代に朝廷をめぐる権力争いに敗れた豪族一門が、命からがら逃げ登った山として知られています。
あれからこの山に隠れ住む者は、息をひそめ土蜘蛛のように岩屋で暮らし、大和の人々から「土蜘蛛族」と蔑(さげす)まれていました。
しかし土蜘蛛族は、砂鉄を掘って鉄づくりにはげみ、ある者は山に伏して山伏の修業を重ね、またある者は草花から薬を作るなど、様々な技術や知恵を身に着けていました。
神楽の物語は、葛城山に土蜘蛛族が生まれて数百年が過ぎた平安時代も中途(なかば)、源頼光が武勇の誉れ高い都の守りとなつたとき、遠い大和の時代から怨念を持ち続けた土蜘蛛一族が頼光暗殺のために忍び寄ってきたことを伝えます。

●東大和

人皇12代景行天皇の皇子・倭建命は西国において熊襲の一族を討ち取った後、東国を平定せよとの勅命を受け東国へと旅立ちます。途中、伊勢神宮に武運祈願のため立ち寄ると、伯母の倭姫より天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)と神の御袋を授かります。
一行が相模国にさしかかると、その地に住む豪族たちの謀り事によって、草原に立つ命は火攻めに会います。この時、天叢雲剣をもって身近な草を薙(な)ぎ払い、火打ち石で火を付け迎え火にして一命を取り止め、豪族たちを成敗します。
命は、この危機を救った天叢雲剣を草薙剣(くさなぎのつるぎ)と名を攻め、再び東国へと向かいます。

●滝夜叉姫

平安時代の中頃、平将門(たいらのまさかど)は「西の国に『天皇』在れば、自らは東の国の『新皇』となりて関東一円を治める」と宣言します。これを受け、藤原秀郷(ふじわらのひでさと)・平貞盛(たいらのさだもり)に将門征伐の勅命が下り、将門はこの連合軍に敗れてしまいます。この戦いが「天慶の乱(てんぎょうのらん)」です。

平将門の娘・五月姫は、父の怨念を晴らすため貴船の社に願をかけ、妖術を授かります。五月姫は名を滝夜叉姫と改め、下総の国・相馬(そうま)を根城に多くの手下を従えて、朝廷への戦いを企てます。これを伝え聞いた朝廷は、陰陽師・大宅中将光圀(おおやのちゅうじょうみづくに)を將軍とし、滝夜叉姫討伐軍を下総の国へ向かわせます。

そして、いよいよ陰陽の術と復讐に燃える妖術の激しい戦いになります…。

協賛

三和工業(有)

NPO法人節分草保存会

株式会社 里山総領

総領自治振興区

田總川漁業協同組合

黒目自治会

亀谷自治会

五領自治会

下領家自治会

上市自治会

稻草西自治会

木屋自治会

甲奴郡森林組合

J A 庄原 総領支店

優輝福祉会

●(株)総領石油

●(有)横山甘泉堂(田總羊羹)

●Y SHOP 総領 原店

●あんだんて

●(有)高木自動車商会

●(有)吉野建設

●花醉酒造

●avenir town

●毛利モータース

●JP 郵便局

●総領支所職員一同

(順不同)